

さぼう早川

平成27(2015)年

8月発行

(vol. 87)

発行・連絡先／国土交通省関東地方整備局 富士川砂防事務所 早川出張所

〒409-2713 南巨摩郡早川町保1227 TEL0556-45-2319

<http://www.ktr.mlit.go.jp/fujikawa/> (Eメール) fujikawa@ktr.mlit.go.jp

土砂災害危険箇所
国土交通省砂防部HP
http://www.mlit.go.jp/river/sabo/link_dosya_kiken.html

山梨県土砂災害警戒情報携帯サイト
<http://www3.pref.yamanashi.jp/dosya-m/top/>



山梨県災害情報メール配信システムへの登録



※下記メールアドレスに空メールを送信してください。
entry@sabo-mail.pref.yamanashi.jp

河川の水位・雨量等
携帯電話で入手出来るサイト
<http://i.river.go.jp>



※通信料金は本サービス利用者の負担となります。



早川町役場(垂れ幕設置)



早川出張所(横断幕設置)

国土交通省と都道府県は、昭和五十八年から毎年六月の「土砂災害防止月間」に、土砂災害による人命・財産の被害防止に資することを目的として、各種活動を実施しています。

早川出張所管内では、平成二十七年度土砂災害防止月間期間中に、横断幕二カ所、垂れ幕一カ所の、ぼり旗三カ所、月間ポスター展示五部等の広報活動を実施し、又、砂防設備等の巡視点検を行い、施設の保全にも取り組みました。土砂災害の防止の為に、行政と住民が常に情報を共有し、常日頃から協力体制の維持・強化を図り、土砂災害についての理解を深めるとともに、地域防災力の強化が必要不可欠であると考えます。

土砂災害防止月間活動内容



砂防公開講座の様子



現地見学会(砂防堰堤見学)の様子

地域広報活動

八月八日親子砂防教室が開催されました。この砂防教室は、土砂災害の発生メカニズム及び土砂災害防止に関する知識の普及、防災意識の向上等を目的としており、従来「砂防塾」として開催して来たものをリニューアルして今年度開催しました。

参加者は、小・中学生約二十人、親約十人、一般参加者は、甲府市総合市民会館での座学の後、マイクロボスで移動し、大春木川上流砂防堰堤群の見学を行いました。

参加者からは、「砂防の現場を見たのは初めてだ。こんな大きな砂防施設が流れるとは思わなかった。」「やん、土砂がこんな流れのすねに備えどた。」「感嘆の声が挙がったのでないでしょうか。」などの感想が聞かれました。

砂防公開講座2015開催

今年夏休み、親子砂防教室(早川町)

砂防現場体験学習会開催



平成二十七年六月二十六日(金)に、早川町大字保地先の工事現場において、早川北小学校・早川南小学校の五年生六名・先生二名の参加を得て、砂防現場体験学習会を開催しました。

砂防現場体験学習会は、土砂災害防止月間である六月に毎年開催し、既に完成している砂防施設の見学や、砂防事業の紹介を行い、事業の内容・方法等を直接体験して頂き、参加児童に砂防施設の役割や重要性を認識して頂くとともに、学校で行われる防災教育の一助となることを主目的としております。

当日は、砂防工事現場において、重機体験や、工事方法などの説明・測量体験等、もりだくさんの内容を実施し、盛況の内に幕を閉じました。今後も同様の学習会を行い、土砂災害から地域の生命・財産を守る為に必要な砂防関係施設のPR活動を行う予定です。

地域防災関係について

台風十一号が襲来しました。

七月十六日から十七日にかけて、台風十一号が日本に上陸し、特に西日本に大きな被害を及ぼしました。

早川出張所管内においても、七月十五日二十三時より降り出した雨は、春木川雨量観測所において累計雨量で二百二十七ミリの降雨が観測されました。

それに即応し、注意体制から警戒体制に移行し、情報収集に当たりました。

台風が通過した十七日早朝より、砂防施設や工事現場の点検等を行ったところ、異常は発見されず、土砂災害発生の危険性が小さくなったことから、体制は解除されました。

今後、このような台風等の降雨に対応していきます。なお、地域の皆様におかれましても、日頃の準備や心構えをお願いします。

河川一斉清掃に参加しました。

毎年七月は「河川愛護月間」です。

当月間は河川について理解と関心を深め、良好な河川環境の保全に取り組み、河川愛護の一層の普及を図ることを主目的としています。

今年も河川一斉清掃が、七月七日(火)に早川町ふれあい広場にて実施され、早川出張所と、工事安全協議会(施工業者が参加する会議)も参加しました。

河川は私達の生活に潤いを与えてくれる、とても貴重な空間です。当日は川に感謝しつつ、皆汗だくになりながら作業を行いました。

